

慶應義塾大学薬学部 病態治療学系講座主任教授の公募

慶應義塾大学薬学部では、以下のように病態治療学系講座主任教授の公募選考を行います。

本学部は、6年制薬学科では「科学の基盤をもち、医療人としての自覚のもと、高い臨床能力を発揮する薬剤師の育成」を目標としています。また、4年制薬科学科では「創薬、臨床開発、環境・生命科学などの幅広い分野における卓越した研究者・技術者・教育者の育成」を目標としています。

本学部については、<http://www.pha.keio.ac.jp/> をご参照ください。

1. 公募概要

- 1) 病態治療学系講座の主任教授1名を公募します。
- 2) 担当する講座の教員の定員は3名です。
- 3) 担当する講座には、現在、准教授1名、助教1名が所属しています。

2. 採用および着任予定日

2024年4月1日（月）

3. 応募要件

- 1) 博士の学位を有する方。
- 2) 病態メカニズムの理解やその診断・治療などで社会に貢献し、国際的に高く評価される先導的研究を行っている方。
研究領域のキーワードの具体例を以下に示します。
病態生理学、代謝生理学、分子病理学、薬物治療学、再生医療学、ゲノム情報学など
- 3) 病態を理解し、その治療法の教育に貢献できる方。
- 4) 薬学部の学生および大学院薬学研究科の大学院生の教育・研究指導に熱意を持ってあたっていただける方。
- 5) 本学ならびに本学部・研究科の運営にご協力いただける方。
- 6) 医師または薬剤師の免許を有することが望ましい。

4. 担当分野

- 1) 学部教育：「薬学教育モデル・コア・カリキュラム（令和4年度改訂版）」の下記の領域とそれらのアドバンスト分野およびその関連分野の講義、演習、学生実習（実務実習事前学習）、卒業研究の指導。
 - D-2 薬物治療につながる薬理・病態
 - F 臨床薬学の一部なお、教育業務は、必要に応じて他の教員と協力し、分担して担当して頂きます。
- 2) 大学院教育：専門分野の講義、演習、研究指導
- 3) 研究：3-2)に示した領域またはその関連領域。

5. 提出書類等

以下の書類を A4 版で作成し、PDFファイルとして下記の応募方法に沿って提出してください。なお、1～6) は一つのファイルにまとめてください。

- 1) 履歴書（書式自由。写真貼付）
- 2) 研究・業績目録（別添様式を参照）
- 3) これまでの研究の概要と着任後の研究に対する抱負（2,000 字程度）
- 4) これまでの教育の実績と着任後の教育に対する抱負（2,000 字程度）
- 5) 外部資金獲得状況（研究費の種類、代表と分担の別、研究課題、受領期間、金額等を記載）
- 6) 照会者（応募者について意見を求めることのできる方）2名の氏名、連絡先
- 7) 主要原著論文5編のPDFファイル

6. 応募方法

提出ファイルには、以下のように申請者の氏名を含めて名前をつけてください。

「氏名_応募書類」、「氏名_主要論文1」～「氏名_主要論文5」（合計6ファイル）

下記のURLにアップロードし、その旨を下記の連絡先までメールにて連絡してください。

メールの件名は「病態治療学系講座主任教授応募の件」としてください。

<https://keio.app.box.com/f/b4e19936179f458580159714218b1d92>

連絡先

慶應義塾大学薬学部総務課 病態治療学系講座 主任教授公募係

E-mail: skc-soumu@adst.keio.ac.jp (@を半角にしてください)

7. 公募締切

2023年7月31日（月）（必着）

8. 問い合わせ先

慶應義塾大学薬学部 病態治療学系講座 主任教授推薦委員会

委員長 長谷 耕二（生化学講座教授）

E-mail: hase-kj@pha.keio.ac.jp (@を半角にしてください)

9. その他

- 1) 書類選考を通過した応募者は、面接またはプレゼンテーションのために、来学いただきます。複数回の来学をお願いすることがあります。なおその際の交通費等は支弁いたしません。
- 2) 慶應義塾大学薬学部は、任期制（5年契約・再任可）を採用しています。なお、再任後は定年制となります。
- 3) 慶應義塾大学薬学部は男女共同参画を推進しています。多数の女性研究者の積極的な応募を期待しています。男女を問わず、出産、育児、介護等で研究を中断していた期間がある場合には、履歴書の経歴欄に記載してください。
- 4) 応募ファイルは返却いたしません。応募ファイルは、本選考の目的に限って使用します。選考終了後は、選考を通過した方の情報を除き、責任を持って廃棄します。

研究・業績目録

原著論文

番号. 著者
 題目
 誌名、巻、頁、発行年
 掲載誌の最新の **impact factor**
 DOI

総説

番号. 著者
 題目
 誌名、巻、頁、発行年

著書

番号. 著者
 題目
 誌名、巻、頁、発行年

特許等

番号. 出願人または特許権者
 発明者
 題目
 出願番号または特許番号、出願日または登録日

その他

〔研究・業績目録作成上の注意事項〕

1. 原著論文、総説、著書、特許等、その他に分けて、発行（発表）の新しい年月日順に記載し、その他の項目の最後には学位論文の論文題目を記載する。
2. 欧文論文は欧文で、和文論文は和文で記載する。
3. 印刷中の論文を研究・業績目録に記載する場合は、受理を証明する書類のコピーを添付する。投稿中の論文は記載しない。
4. 著者は共著者全員の氏名を記載し、応募者の氏名にアンダーラインを付ける。
5. 原著論文には、掲載誌の最新の **impact factor** および DOI を必ず記載する。
 主要原著論文としてPDFファイルを提出した5編には、○を付ける。その他の項目の最後に、学位論文の論文題目を記載する。
6. 各ページの最下段中央にページ番号を付す。